



加五稅郵錢十五月一 錢貳金部一價大
刊休日祭禮日 錢の行 誌字 21 號 5 料 告 放
治 文 崎 川 入 脚 印 人 輯 編 兼 行 發
五 三 町 橋 長 町 平 郡 城 石 縣 島 福
番 〇 三 六 話 電 社 聞 新 日 每 警 常 所 行 發
社 會 式 株 刷 印 日 每 警 常 所 刷 印

法財無盡藏 (下)

眞 繼 雲 山

因果一如といふ言葉がある原因と結果との分量が寸分違はずビタリと相應せぬときには一如の境涯は現はれて來ない。

世事 往々にして因果の理法がチグハジとなり、悪黨が榮え善人が亡び、神も佛もない世の中であるかに見ゆるのは、因果一如の理法の相應せざるにはあらず、人間の淺智慧が、それを完全に見照し得ないといふに歸する。但し因果の理法は人間一代の内に決濟のつく場合もあり、つかぬ場合もある、經に三時の報といふがそれである。

人生は五十年なりといふも因果の理法は無窮である。何物も宇宙の外、眞理の外に逃げ出り得ないかぎり身口意の造業は一塵点の微といへども、必ずその酬ひを受けずして已む筈がない。如何なる道行と順序とを以て酬はるべきやといふに、それは爾があるべき正しき道理を以て一切は現前するこれを正法といひ、この正

法を信奉するを正信といふのである
小仁大切
佛法は決して現實生活から懸けはなれた遠方のものでなく、日常の生活即佛法なのである。
佛道修行が圓頂黒衣苦修練行して淨世を捨てねば、彼岸に達しられぬといふ程に凡人生活から縁遠いものであるなら、少くとも短い五十年の生涯には無用の長物である。

石田梅巖といふ儒者は「小仁大切」といふことを訓へた。身を捨て、仁をなすなどいふ大仁は命の惜しい凡夫には及びもつかぬが、小善これ仁なりと聞けば出來ぬ限りでもない。成るほど大仁、大忠、大孝は容易でなくさうした機會も數あるものではないが、小仁、小忠、小孝ならば日常の茶飯事にこれあり、路上の石ころを除くも小仁なりとすれば何人にも、何時でも出来る、小仁なき者に大仁の出来る筈なく、小仁こそ大切であり、それがそのまゝ、佛道生活なのである (終)

水明旬抄

金 成 磐 洲 子

芝深くこぼる、日ありハンモック濡れてゐる青蕃椒買ひにけり
いさゝかの青蕃椒つくりけり

金 成 上 鶴

釣床に風生む瀬音快し
蕃椒の青きがまゝに蟲つきぬ
釣床にしばらくねむる子となりぬ

金 成 喜 山 郎

ハンモックをり／＼ふりて縫る妻
寝入る子に釣床ゆられいつまでも
青蕃椒眠つむりてきざみけり

大浪曲

一若改メ

天下 吉田奈良丸師 外數 十名 出演

敵無シ 師之獨特之讀物

勸進帳 長講 二席

神崎東下り

期日 九月八日一日限り(絶對に日延ナシ)

時間 午後五時煙火合圖開場

場所 平町 聚樂館 於て

入場料 特等席御一名付金壹圓二十錢 一等席平士間御一名付金壹圓

前賣特別割引券發賣所 平會田時計店 三天堂 町 大谷時計店 光堂 新田町 岩本商店

東北ヒヨケの元祖

責任 防 水 布 製
ヒヨケ・テント
シート・雨合羽
カーテン・各種
近頃弊店名をタクミに利用して受注する者有り尙紺屋町ヒヨケ屋正木森之助氏の如きは弊店と關係あるが如き事を云振らす由に候も同氏とは絶對關係無之候又武藤定三氏は過般解雇したるに付右御了承の上此後御註文の際は右弊店マークに御注意被下御願ひ申上度此段謹告候也
平町六丁目大通り(元は白銀町)

敷島テント商店

花柳病科専門

木村外科醫院

入院自炊の便あり
平町五丁目橋際
電話三〇九番

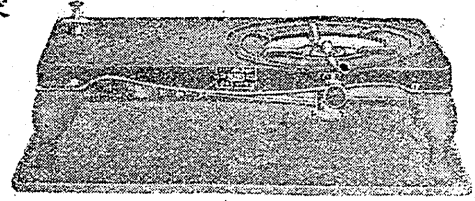
瓦斯や電熱より經濟で便利な變性アルコールを燃料とする尖端的の特許 自家瓦斯發生器生る

本器の使命

國家的燃料の革命

家庭經濟の合理化

特價金八圓五拾錢



(しな差大と油石段値ルールア)

本器の特長

- 一、便利重寶ガス、電氣のやうに管やコードを要せず、土器鐵器の様に重からず、石油厨爐の様に容積大ならず、持運び自由で體裁良好し、經濟的「アルコール」を一日「ガス」化して燃える爲め燃焼物の容積を膨大し火力熱量は類なく強大でありますから燃料が少料で安價に煮炊き出來ます時間は瓦斯より早い。
- 二、飯一升五合炊くに要する各種燃料比較實驗表

(昭和六年四月釜屋商店調)

四季の平均アルミニウム製並二升釜使用
一升五合に對する水の分量一升六合
一、一般家庭所向は勿論左記に利用下されば最も便利と思ひます。旅館、料理業、うどんそば屋、間借別荘、病院、船舶(海上生活者)野
外一般用工業用
今回御便宜の爲にねん料アルコールの
ハカリ賣を初めました
精々御利用を願ひます

一升以上 一升ニ付 四十錢

釜屋商店
平町五丁目 電話九番九九番

お商用ニ

タクシー電 五六九
六三三

ドライブニ

イワキタクシー

若松美三氏退讓して

草野・萩原候補決定 小松の三氏

本日豫選會を開いて

野崎氏を除外

既報——石城民政黨若松派の豫選會は本日午前十時から民政クラブにて豫選會を開會、詮衡委員吉田寅之輔氏外廿六名を挙げ別宅にて協議の結果

草野三郎、萩原義雄、小松章の三氏を挙げ満場に諮つて異議なく決定し直ちに夫々に交渉を開始した

三氏の公認に
多少の難色
未だ二三日の
日子を要する

政友派豫選會は 十日聚樂館に開會

石城政友部の豫選會は十日午後一時から聚樂館に於て開會と決定、當日は過般幹部會に於ける内定通り三名の候補者と決定する筈である

立候補届出

野崎氏 本日正式に別項若松派の豫選會にて除外された野崎満藏氏は本日正式に立候補の届出を爲し直ちに選舉運動開始の筈

赤坂氏が 出馬の模様

郡南政友派は石城郡多方方面の政友派は

田子氏公認の模様

背影に佐藤氏が控えて優勢

昨記の如く候補難に陥つて種々對策協議中であるが結局上遠野村長赤坂毅一氏の

磐女の入退學

縣立磐城高等女學校に於ける新學期の退學者は六名、轉校入學者三名にて昨年より退學者が二名多いと

小學生の養

石城郡平窪村小學校では去月の中の夏期休暇を利用して同校高等一二年生の希望者六十名に一戦の

大成功を納む

平窪と錦校の試み

鮮魚陸揚道路 舗装工事

來月上旬竣工
既報石城郡小名濱町築港内鮮魚陸揚道路のコンクリート舗装工事は小名濱漁業組合が工費五千八百圓を以つて起工する事になり縣へ申請中であつたが去月末指令に接したので一日より着工したが竣工は來月十日頃である

市場に交渉した由で

養蠶組合石城部會ではこの種の試養を更に郡下各村の小學兒童に普及せしめる筈である

合同大會辯士

既報六日午後三時より聚樂館に開催される全國勞農大衆黨及び社會民衆黨の合同演説會出席辯士は左記の如くである

平町人事

△十五丁目二六 芳久次女鈴木愛子 (七ツ)

今日の話

世にモルガン王國といはれる一大金融組織をつくりだして、世界を支配するものは、カイゼルに非ずしてモルガンであらう。と言はれたモルガンは、豪膽、明識、堅忍——あらゆる點で英雄的資質を備へた大實業家であつたが、彼が銀行家として成功したのは、も一つの特性であつた。それは「頼りになること」であつた。「モルガン氏がイエスと言つたら、絶対にイエスである。證文も擔保も要らない。彼の一言は、全世界を擔保にしたより確實である」と言はれた。だから群小の銀行家は、彼を中心として動き、知らぬまに金の王國が建設されたのだ。彼が一度「ウン」と言つたら、全財産はおろか、身命をさへそれにかけた。今でも「イエスと言つたらイエス」は、モルガンの家憲のやうになつてゐる。

魚供養會 ほのかな宗教心理

アンチ近代性と まちの太公望連

凡て機械化する近代文明を創生した人類は遂に超高速度輪轉機といふ「文明の魔物」さへ生んだ——漚しな太平洋の水平線も「スピード」の跳梁には克ち得なかつた

文明の高速度化は論理を超えて、毅然としてそびゆる高塔である、而もその尖頂には反宗教の赤旗が翻翾としてびるがべる——

風流と近代性——この結合はロジックのない一抹の遊戯気分である、殺生を以て風流とする閑人ぶりはいかにも都會離れした水明地にしてみられ趣である

殺生家の心の奥底にもほのかなる宗教心理がうごく——けふ、仁井田浦へ小舟を浮かべたまちの太公望は、酌の盃の中に成佛する魚を見たであらうか

それはおよそアンチ・モダニズムの催ほしである魚の供養會——けふ、仁井田浦に漂よふシニール・レアリステック風景は街の風流人を集めたのである

「魚の慰霊」といふインテキ性は最初東京多摩川常連によつて見出されたもの——大正年間は一時期釣家が罪滅ぼしのため盛んにやり出したことがあつたといふ

出馬を見るに至る模様であると

利勝、本部中央委員高原 誠一

縁談が破れて 悲觀の猫自殺

父親と意見の合はぬ息

石城郡内郷村大字宮宇瀧二義助長男山崎貞雄(三)は最近病氣で毎日ブラ／＼して居り殊に近く行はれる結婚問題で父親と意見が合はず毎日ヤケ酒を飲んで居る始末に縁談が破談となり將來を悲觀してか昨四日午後十時頃家人の寝静るを見て猫自殺を計り苦悶中を發見され夜十二時平町共濟病院に收容され手當を受けて居るが生命危篤であつた。

働くのが厭

情夫が出来て 酌婦の我儘に 雇主困り抜く

石城郡小名濱町中瀬井飲食店推名セン方の酌婦石城郡好間村字町田六〇生れ鈴木ハツ(三)は昨年より推名方の酌婦に住込んだが最近同町古港の酒井留藏(三)と云ふ漁夫の情夫が出来てから毎晩客を取るのが嫌になり

一般の食慾が

肉類に向ふ

殊に豚肉の需要益々増加

平町平屠殺場で八月中に撲殺した牛豚馬等の頭数を昨年同月と比較するに

牛	八	一〇
豚	一〇三	八〇
馬	九	一一
計	一二〇	一〇一

となり總計に於いて十九頭多いのは一般嗜好が肉類に向つた事を物語つて居るものであるがなかんずく豚は廿三頭の多数を占めて需要が益々多くなつてきた一方馬の二頭少ないのは貧血傳染病等の結果であるらしい

南町魚釣大會

南町坂本伊之吉氏は在平好釣連を集め來る六七の兩日元公會堂側池でツリ大會

自轉車で須賀川から 平町まで高飛した賊

森下玩具店を襲つて 逃走途中に捕る

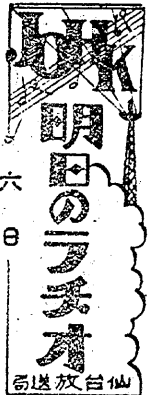
今朝午前一時半平町一丁目森下玩具店に一名の曲者忍入り室内を物色中家人に發見され誰何されたので雨合羽傘等を窃取したのみで

逃走した平署署では

急報により即刻非常線を張つて警戒中同三時頃搔毬小路地内を自轉車に乗り疾走中の大風呂敷を背負つた曲者を引致取調ると前記森下玩具店を襲つた犯人と判明したが同人は東白川郡

須賀川 町東一丁目生

れ住所不定西牧清之丞(五)で前記森下方を襲つたのみならず同人の乗つて居た須賀川一三四〇號の自轉車も窃取したものらしく目下餘罪取調中である



今晩は南東の風曇り一時驟雨明日は南西の風晴れたり曇つたり驟雨気味

今晩の部
後六〇〇 子供の時間
少年音楽講座 うたのおけいこ 第一講 佐々木 正六
後六三〇 夏期英語講座
中等科、第三講の六増田綱
後七三〇 聯珠講座「聯珠上達法」七段高須吾秀
後八〇〇 落語「すつこ

前九、一〇 餐養料理「鮎の陸遊」餐養研究所
前九、三〇 (子供の時間) 童謡と唱歌「古城の月」外八曲目 JOKK 唱歌隊
前一〇、〇〇 修養講座「昔の人物と今の人物」友松園講
前一一、〇〇 講演「古社寺の破産」魚住惣五郎
後〇、四〇 浪花節大會(谷風情角力)妻川歌燕(平手造酒)東家鶴燕(會我物語)筑波雲(佐渡の高浪)浪花軒(友(金比羅利生記)玉川太郎(常陸丸)天光野滿月
後六、〇〇 (子供の時間)

石城梨の 過般縣外 聲價高る 視察團を組織静岡、神奈川、東京各

地を梨園並に販路状況を視察二日歸郷したが視察團に同行した青山郡農技師は「昨年は東京に十車輸送、非常に歓迎されたので、今年には三十車以上を出荷したいと考へてゐる石城梨は各地市場において頗る聲價を高めてゐるから年産五十萬貫に達する石城梨の前途は光明に輝いてゐる譯だ」と語つてゐた

品物迄持出す

女房のノラクラ婚に

石城郡内郷村大字御厩字大畑山本與吉(五)は本年一月長女の君子(三)に茨城縣多賀郡磯原町生れ坑夫加藤正吉(三)を婚養子として迎えて老後を樂まんとしたが養子の正吉は満足に仕事もせず小金を擱んで茶屋遊びを爲し最近では小遣に窮した結果君子の時計衣類等迄持

平署へ説諭願

出し相變らず遊興を續け數軒の料理店からは遊興費の支拂を請求されてゐるが正吉は家に寄り付かぬので困り抜いた與吉は今五日平署へ出頭養子の説諭願出た

傳染病續出

昨四日夜七時半頃平町白銀町鐵道官舎裏の通りへ差かゝつた彼と彼女、男は自轉車を傍にした若

立町六鈴木敬忠及城山三の丸高木豊の兩名は三日いづれもデフテリア患者と判明役場では直に隔離した

磐崎村に三名 石城郡磐崎村大字西郷字大荷田佐川丑太郎(六)方では昨四日同人初孫慶子(八)タカ子(三)の三名がいづれも腸チブスと判明村役場では直ちに右三名を隔離し同字一帯の消毒を行つた

農林事務視察 本縣穀物検査所の戸田農林主事補は豫てより濱通地方各支所の事務視察の爲め出張中であつたが今五日四倉分所を経て平支所を視察の上正午勿來分所へ出發

官舎裏の間に マダムの惱み 昨四日夜七時半頃平町白銀町鐵道官舎裏の通りへ差かゝつた彼と彼女、男は自轉車を傍にした若

梅毒 淋病

皮膚病 婦人病 胃性腸病

門專 院醫科

勝虫病 十二指

村松 町南平

七〇一 電話

小説 七五郎

(二十八)

渡邊 默禪 作
布施平八郎 畫

【載轉禁】

「源ちゃん済まないといふのか、さては未練があるんだね」
早乙女は其場にすかさず疊みかけて真顔になつて言つた。それでも彼女は黙つてうつむいてゐた。
「すつかり切れて了つたやうな話だつたが、それは嘘だと見えるな、やつぱりあの男のことは今でも諦められずにあるんだね。いや、今でもこそ、逢つてゐるのだらう。」
「歌治、俺はお前の旦那でも何でもないので、無理に言ふことを背かせるだけの権利もないが、日頃お前が最負で、いつも此の土地へ来りや屹度呼ぶやうにしてゐるぐらゐの馴染だし、また此の川島君は親しい友人で氣心もよく、知り抜いてゐるし、二人の關係もよく承知しぬいてゐたから、此處で話が纏まれば誠に以て將來双方の爲になるだらうと思つて餘計な口もきく



の、仇に思つて呉れちや困る。」
「……」
「實はな、今日十文字屋に飛んだごた／＼が起つたのだが、幸か不幸か俺もこの植野さんもそれにかゝり合つてゐるのだ、で、この事件を解決する爲めに、此處

芽出度くおさめてやらうと思つてゐるんだが、どうだね此の色の黒いタカサゴに花を持たせて、呉れる氣はないか、それともやつぱり源ちゃんの方をどうしても思ひ切れないからお断りだといふなら、それまで……」
斯ういふのを遠くから響いて来る空音のやうに聞いてゐた歌治、その時ふいと顔をあげてニッコリと眼を輝かした。
「大層お真面の談判ね、獨身者は是れだからうさくつてたまらないわ、折角最良にして下さる貴君のお仲

に寄つたのだが、話はまだかこうか圓く納まつた。ついでにはそのお祝ひに一つ結婚媒介所に向ふを張つて、妹背わりなき女夫松景色は同じ深緑りつてえな……」

しくお願ひ申しますと言ひ度いところですからけれども一寸は私には、私にも考へがありますからまあ折角ですが、今度のところだけは堅くお断り申しませうよこの花嫁さんはちよいと一風變つたツムジマガリですから。どうぞ悪しからずね川島さん、二人が情人になつてもいいくらゐなら、今思ひ出したやうに人さまを仲に入れてゴテ／＼するやうな、廻りつくどいことを爲なくつたつて、とツクの昔に情人になつてゐるまアそれが妙にそれ合つてゐたのは、やつぱり貴郎と氣が合はないからなんでもしやうよ。合はない物を無理やり合はせようたつて、それや全く無理よ、早アさん、これだけは御親切有難うございませうが、まづ／＼末のことを思つたら、反つてお断りをする方が、双方の幸ひよ。誠に済みませぬねえ。

人ですし、貴君のお目がねで見立て、下すつたお聲さんのですから勿論もつたないほどの申分のない方でせうし、結構です、有難う存じますと御禮の百萬遍でも申上げて何分宜

正統メガネ
無料検眼
各眼科院御用

上田外科醫院
平町南町
電話二一九番

器灸温ムウチラ
表價定
金拾圓上製桐箱入一揃
金拾參圓上製桐箱入一揃
金拾圓上製桐箱入一揃

吉田眼科病院
平町南町、電話六八番
醫學博士甘推獎

看護婦急派の求めに應じます
耳鼻咽喉科専門
氣管食道科
大和田醫院

貸切の●●●
御用命は?
獅子吼(四四九)ノ勢デ
眞先ニ……(マツサキ)
三九二タクシーへ!!!

井三の商切品手
番八三二電三平

時計眼鏡
トキワヤ
平一電三三九

の物刷印
て總は命用御
會社刷印日每警常
番〇三六話電